

那覇文化芸術劇場なは一と



文化・芸術を通して、人やまちを元気にし、魅力ある那覇を形成するための拠点施設として、このたび、久茂地小学校跡地に「那覇文化芸術劇場なは一と」が開館しました。

先人たちが築き上げた文化を引き継ぐとともに、新たな文化芸術の創造、人材を育成し、那覇の魅力を県内外へ発信していきます。

だれもが創造性を発揮できる文化都市・那覇を目指して、なは一とでは次の5つのことに取り組みます。

1 つくる

県内外のアーティストや市民のみなさんと協働し、新しい作品の創造に取り組みます。地域の中で創作活動をする中で、那覇の魅力や課題の発見だけでなく、地域文化の発信にも繋がります。

2 みる

年間を通して、演劇・音楽・美術・伝統芸能など、多様な文化芸術に触れる機会をつくり出します。なは一とオリジナル作品のほかに、地域の魅力を再発見できる鑑賞プログラムや県外や国外からアーティストを招へいしての公演も行います。

3 体験する

子どもから大人まで多くの市民のみなさんが参加できる体験型プログラムを行います。たとえば、参加者が作品を創作したり、鑑賞方法を学んだり、ロビー空間を活用したコンサートの実施などを予定しています。

4 育む

地域のアーティストや市民のみなさんと連携し、劇場の外にも作品を届けるアウトリーチ活動を展開し、交流の場を生み出します。

また、関係機関と連携しながら人材育成や教育普及活動にも取り組んでいきます。

5 使う

大規模な公演ができる「大劇場(約1600席)」、客席が可動式で空間を自由に使うことができる「小劇場(約260席)」、ダンスや音楽のリハーサルなどにも使えるスタジオや練習室など、目的に合わせて利用できる施設が備わっています。

■施設利用について

施設を利用するには、事前の申請が必要です。詳しくは「なは一とホームページ」をご確認ください。

施設名	申請書受付期間			使用区分
	利用目的・申請者	受付開始日	受付終了日	
大劇場 小劇場	実演芸術の公演のため利用する場合	利用開始日の属する月の13カ月前の月の初日	利用開始日の30日前	午前・午後・夜間など6区分
	上記以外	12カ月前		
大スタジオ 小スタジオ	申請者が市民等の場合	利用開始日の属する月の6カ月前の月の初日	利用開始日の30日前	
	上記以外	5カ月前		
練習室1~4 展示室	申請者が市民等の場合	利用開始日の属する月の6カ月前の月の初日	利用開始日の前日	練習室:1時間 展示室:1日
	上記以外	5カ月前		

那覇のランドマークとして「那覇にしかない建物」をコンセプトに、地域の皆さんとワークショップを行い意見を伺いながら設計しました。首里織やスージグワなどの要素を用いて那覇らしさを表現しています。また、館内には沖縄の青い海を連想させる大劇場や首里城をモチーフにした小劇場に加え、開放感のある広々としたスタジオを備えています。演者と観客が一体となるように座席の配置や音響設備など細部までこだわって設計しました。



設計・監理を行った、香山・久米・根路銘設計共同体
(左から)児玉謙一郎さん、長谷川祥久さん、根路銘剛次さん